



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 三島函南地区をつなぐ地区版広報誌～

三島函南
地区版広報誌

ふじ伊豆

Fuji Izu PLUS

2025
4
vol.18

2025年4月1日発行

今が旬の野菜をご紹介します

三島函南の旬

筍 ～たけのこ～

春の訪れを告げる、タケノコの出荷が始まっています。低カロリーで、体内の余分なナトリウムの排出に役立つカリウムや食物繊維が豊富です。カリウムはむくみの解消や高血圧予防、食物繊維は便秘の解消や大腸がん予防、コレステロールの吸収阻害などの効果が期待できます。タケノコはアクを抜くために米ぬかや重曹と一緒にゆでる必要がありますが、みしまるかんでは主にゆでられた状態で販売しています。旬のタケノコが持つ優しい甘さを、いろいろな料理で味わってみてください。



アク抜きされたゆでタケノコを主に販売



成長が早く、旬が短い

購入はこちら
ファーマーズマーケット
みしまるかん



所在地/三島市谷田235-8
営業時間/9:00～16:00
定休日/水曜日(祝日は営業)・年末年始
電話/055-955-7787

4月19日(土)

トマト祭り

4月26日(土)

27日(日)

収穫祭



Instagramで
最新情報発信中



M I S H I M A - K A N N A M I I N F O R M A T I O N



「不動産相談センター函南店」統合のご案内

長年にわたりご愛顧をいただいております不動産相談センター函南店は、令和7年4月1日をもって「不動産相談センター三島店」に統合いたしました。

ご利用の皆さまにおかれましては、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。今後もより一層のサービス向上と信頼されるJAを目指し、職員一人ひとりが心新たに努力する所存でございます。引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



令和7年4月1日(火)から 三島函南地区 不動産相談業務

お問い合わせ先 不動産相談センター三島店 TEL:055-976-0001

所在地 〒411-0801 三島市谷田字城の内141-1

女性部三島函南地区本部 令和7年度部員募集中

女性部活動に参加しませんか? 体操教室や料理教室の他、数多くの仲間同士の交流や生活を豊かにする活動を行っています。お気軽にお問い合わせください。

◎主な活動内容

- 燻製作り・みそづくり・食育活動・家庭菜園講座など10講座以上の全体活動
- フラダンスやフラワーアレンジメントなどグループ活動

◎参加費 年会費500円・別途各教室、講座参加料

お申し込み・お問い合わせ先

三島函南営農経済センター 地区営農販売課(事務局)

TEL:055-971-8208 FAX:055-972-8815



▲花の寄せ植え教室の様子

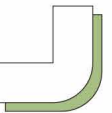
無料 税務・ローン・年金相談会

税務相談会(10:00～15:00)
公認会計士が、相続税や所得税、資産活用に関するご相談をお受けします。
お問い合わせ 右記開催支店まで

ローン相談会(8:30～16:00)
住宅関連資金全般に関するご相談をお受けします。
お問い合わせ ローンセンター三島
TEL 055-981-8899

年金相談会(9:00～15:00)
年金に関するご相談(請求・基本手当との調整など)をお受けします。
お問い合わせ 地区金融課
TEL 055-971-8212

4/ 3(木) 税務(北上支店)	5/ 1(木) 税務(北上支店)
5(土) ローン(ローンセンター三島)	7(水) 税務(中郷支店)
6(日) ローン(ローンセンター三島)	11(日) ローン(ローンセンター三島)
9(水) 税務(中郷支店)	14(水) 税務(三島支店)
13(日) ローン(ローンセンター三島)	17(土) ローン(ローンセンター三島)
16(水) 税務(三島支店)	18(日) ローン(ローンセンター三島)
19(土) ローン(ローンセンター三島)	22(木) 税務(函南支店)
20(日) ローン(ローンセンター三島)	24(土) 年金(新谷支店)
24(木) 税務(函南支店)	25(日) ローン(ローンセンター三島)
27(日) ローン(ローンセンター三島)	31(土) ローン(ローンセンター三島)





司会の國本さんや澤井アナウンサー、宮澤さん(右から2人目)ら全員で記念撮影

中央会主催 国消国産シンポジウム のうみんず 宮澤竜司さん出演

2月1日、中央会主催の「国消国産を考えるシンポジウム」が静岡市男女共同参画センター「あざれあ」で開催され、イベント内の「ごちそうカントリートークショー」にのうみんずの宮澤竜司さんが登壇しました。当日は一般の参加者約200人が参加。司会の國本良博さん、澤井志帆アナウンサー、JAとびあ浜松の生産者と一緒に、「ごちそうカントリー」の10年間の思い出を振り返りながら、今後の農業の展望や消費者に伝えたいメッセージなどを語り合いました。



当時の映像を振り返りながらのトークショー

みしまるかにプレハブ冷蔵庫導入 自慢の農産物を鮮度良くお届け

「みしまるかん」は、JA共済「地域農業活性化促進助成金」を活用し、電子振動などの鮮度保持システムが付随したプレハブ冷蔵庫を導入しました。みしまるかんでは旬の野菜に関するイベントを行っています。これまでイベント時に集中出荷された大量の農産物の鮮度保持が課題でした。同冷蔵庫の導入により、出荷から売り場までの鮮度保持、他店舗との連携の効率化を図っていきます。



鮮度を保持しイベント時の大量出荷に対応

三島函南地区 部農会班長以上研修会 開催 地域の魅力を再確認



講演後に藤沼和明専務(右)から小沼さんに地元野菜を贈呈

三島函南地区の部農会班長以上研修会を1月25日、三島プラザホテルで行いました。毎年、同地区の部農会員を招いて行っているもので、今回は役員員を含め100人以上が参加しました。研修会ではJAの情勢報告の後、フリーアナウンサー・小沼みのりさんによる講演をしました。「取材活動を通して感じた『しずおかの食・文化の魅力』と題して、地元の農と食を豊かにするポイントを、県内の食文化発信事例を交えて講演し、参加者から「非常に参考になった」と好評でした。

高木洋さん 優良経営体表彰受賞 地元農業の振興が評価

三島函南地区の七草生産者、高木洋さんが全国優良経営体表彰の経営改善部門・経営局長賞を受賞し、2月4日に三島市長、2月6日には梶毅組合長を表彰訪問しました。同表彰は農林水産省と全国協議会が共催で年に一度、経営改善や6次産業化など全国的な農業経営への功績が認められた団体、生産者を表彰するもので、令和6年度県内で受賞したのは高木さんのみです。高木さんはJAと協力し地元の障がい者福祉事業所「にじのかけ橋」にスズシロの調整作業などを委託。さらに地元小中学校の給食に七草を寄付して地元の食文化を守る活動を行い、雇用創出や経営安定化などが評価されました。



三島市長(左から2番目)に受賞を報告する高木さん(中央)

箱根西麓三島野菜 農業基準更新会 開催 ブランド価値の維持・向上へ

JAは2月10日、ブランド野菜「箱根西麓三島野菜」の農業基準更新会を三島函南地区本部で開催しました。ブランド定義を確認し、品質水準を保つための取り組みとして毎年行っているもので、生産者や製造販売業者など関係者約40人が参加しました。同会では、(株)石舟庵の高木康行社長が「お菓子作りから見た箱根西麓三島野菜の可能性」について講演。参加者からは「新しい視点に触れ、意欲向上になった」と好評でした。



高木社長による講演

三島甘藷祭り 大盛況 ほくほくのサツマイモを味わう

1月25日、「みしまるかん」と三島市の観光施設「三島スカイウォーク」で、2回目の「三島甘藷祭り」を開催しました。みしまるかんの来店客は1,000人を超える盛況でした。同イベントは7月から続く「坂もの野菜祭り」の一つで、令和6年度最後の祭りです。三島甘藷2品種(紅はるか、シルクスイート)の焼き芋食、べ比ベセットや冷やし焼き芋を販売。サツマイモが入った「さつま汁」を無料で配布し、多くの来場者が旬の甘藷に舌鼓を打ちました。



寒い体を温めると人気を呼んだ「さつま汁」

青壮年部交流会 親睦深める 三島函南地区と富士地区部員

2月13日に三島函南地区本部と富士地区本部の青壮年部交流会を行い、富士地区の青壮年部員が「みしまるかん」を視察しました。三島函南地区の直売所の運営方法や「みしまるかん」という名前の由来などを塩谷昌英店長が説明。農産物の品目や出荷形態など同じJA内でも地区によって違いがあり、多くの発見があったと好評でした。その後の懇親会でも、活発な情報・意見交換が行われました。今後も地域間交流を進めていく予定です。



みしまるかんで話し合う部員たち